

授業科目名・形態	セイフティマネジメント 講義	必修・選択の別	選択	単位数	1
科目担当者氏名	日沼 ゆかり	実務経験の有無	有	開講期	3年後期

### 【授業の主題】

医療安全のヒューマンエラー、ノンテクニカルスキル、安全文化の醸成、医療の質の向上等、医療安全の基礎的な考え方を学ぶ。更に組織としての安全管理体制とコミュニケーションの重要性を理解し、医療事故回避の方策と看護職の法的責任について学びリスク感性を養う。

### 【到達目標】

- 1) 医療安全の基本的な知識を習得する。
- 2) 安全を守るための“すべき事” “してはならない事”を学び、事故防止と危険予知の感受性を高める。
- 3) 医療・看護の業務におけるコミュニケーションの重要性を理解し適切に活用できる。

### 【授業計画・内容】

- 第1回 医療安全と看護の理念
- 第2回 医療安全への取り組みと医療の質の評価
- 第3回 医療事故のメカニズムとリスクマネジメント
- 第4回 チームで取り組む安全文化の醸成
- 第5回 看護業務に関連する事故と安全対策
- 第6回 在宅看護における医療事故と安全対策
- 第7回 医療従事者の安全を脅かすリスクと対策
- 第8回 看護学生の実習と安全、演習

### 【授業実施方法】

基本的に講義形式、演習 必要に応じ個人ワーク、グループワークやレポートもあります。画像を使用した事前学習があります。

### 【授業準備】

事前学習を行い知識を深めて講義に臨んでください。  
教科書での予習、復習をしてください。

### 【主な関連する科目】

「看護学概論」「看護倫理」「看護コミュニケーション」「基礎看護技術論 I・II」「看護過程論」等看護領域全体  
「感染と免疫」「薬理学概論」

### 【教科書等】

松下由美子：ナーシング・グラフィカ 看護の統合と実践 医療安全 MCメディカ出版

### 【参考文献】

杉山良子：ナースのための危険予知トレーニングテキスト等、講義の際、適宜紹介します。  
川村治子：系統看護学講座 専門分野 看護の統合と実践【2】医療安全：医学書院

### 【成績評価方法】

筆記試験 80%、レポート・授業態度等 20%を総合評価します。

### 【実務経験及び実務を活かした授業内容】

二次医療圏の総合病院の看護管理者としてまた、医療安全認定管理取得者として臨床で医療安全に関わってきました。医療安全管理者の知識を活かし、臨床の実際とつなげながら自分自身の力で医療事故を回避する方策を学ぶ授業とします。

### 【学生へのメッセージ】

学生の時から「人は誰でも間違える（ヒューマンエラー）」という意識のもとに危機管理能力を身につけ患者さんに協力していただきながら安全な看護の提供に役立てましょう。